

## 第1弾新庁舎建設ガバメントクラウドファンディングの実績報告について

新庁舎建設にあたり、本村ではクラウドファンディングを活用した寄附の募集を行っていません。これは、庁舎整備を契機として、本村を応援して下さる皆さまに事業へ参加していただくとともに、将来にわたって親しまれる庁舎づくりを進めることを目的とした取り組みです。

12月27日（土）までの間に実施したクラウドファンディングにつきましても、寄附件数121件、寄附総額11,575,704円という結果となりました。

本プロジェクトに対し、村内外の多くの個人・団体・企業の皆さまから、温かいご支援を賜りましたこと、心より感謝申し上げます。

新庁舎の整備は、計画的な財政運営のもとで進めておりますが、本クラウドファンディングを通じていただいた寄附金は、庁舎機能の充実や来庁者の利便性向上など、より良い施設整備のために活用してまいります。

### ■内訳

	個人・個人事業主		団体		企業		計	
村内	47件	3,370,000円	3件	200,000円	3件	700,000円	53件	4,270,000円
村外	54件	2,605,704円	0件	0円	14件	4,700,000円	68件	7,305,704円
計	101件	5,975,704円	3件	200,000円	17件	5,400,000円	121件	11,575,704円

なお、本クラウドファンディングはポータルサイト「ふるさとチョイス」の規定により3ヶ月で締め切らせていただいておりますが、事業完了までの間、3ヶ月ごとに期間を区切って継続して募集を実施する予定となっております。引き続きご協力とご支援をよろしくお願いたします。

ご寄付を希望の方は下記2次元コードまたは企画財政課までお問い合わせください。



●問合せ 企画財政課 ☎82-1254

## 資源プラスチックの分別変更に伴うQ & A

### Q1. なぜ資源プラスチックの分別が変わるのですか？

A. プラスチックは生活において必要不可欠な素材である一方、海洋プラスチックごみ問題や気候変動問題などさまざまな環境問題の一因でもあります。令和4年4月「プラスチック資源循環促進法」が施行され、プラスチック製品の設計から廃棄物処理まですべての事業者・自治体・消費者を対象に連携して、プラスチックの資源循環を促進する重要性が高まっており、適正にリサイクルできるよう出し方の変更を行うものです。

### Q2. 4月からプラスチックごみはどのように分別すればいいですか？

種類	搬出条件	出し方
◎資源プラスチック	1. 材質がすべてプラスチックだけの製品やプラマーク  がある製品 2. 一辺の長さが40cm以下 3. 汚れが付着していないもの 上記3つの条件をすべて満たしているもの	資源プラスチック収集日にプラスチック推奨袋（45ℓサイズ・半透明）に入れて、集積所へ出す ※令和9年3月までは、現行の75ℓ推奨袋も使用できます。45ℓ推奨袋は70ℓ袋がなくなった店舗から順次切替え予定
◎廃プラスチック	1. 資源プラスチックの条件に当てはまらないプラスチック製品 2. 一辺の長さが40cm以下 上記2つの条件を満たしているもの	廃プラスチック収集日に集積所のかご収集へ出す
◎粗大ごみ	一辺の長さが40cmを超えるプラスチック製品	材質ごとに分別した上で、小川地区衛生組合へ直接搬入する